



発行所
石川県公衆浴場業
生活衛生同業組合
金沢支部
〒920-0912
石川県金沢市大手町2番22号
TEL: 076-262-3026
https://ishikawa1010.com

目次

1 かなざわおふる旅マイスター特集
2 組合加盟銭湯一覧(金沢市内)
4 マイスター銭湯徒然記
6 サウナ特集 安江八幡宮・北陸アウフグースチーム
7 お風呂大好き女性スタッフさん
8 銭湯情報

かなざわおふる旅 マイスター特集

家族5人でマイスター

昔からお風呂屋さんが好きでした。小学生の時から学校が終われば皆で遊んだ後に作戦会議をして夕飯後に銭湯に再集合。これが子供の時のルーティーンで、今日はこの銭湯にしようか？よく皆で話していました。

そんな私もお風呂屋さん好きのまま大人になり、よく仕事帰りに子供達を保育園に迎えに行き、そのまま近くにあるお風呂屋さんに行き、たまにお



母さんには内緒でジュースやアイスを食べるのも子供達も自分も楽しみでした。そこで教えてもらったスタンプリー。近しく行った事があったからこんなにもお風呂屋さんがあるのだと知り、大人になってからこれだけワクワクしたのは初めて(笑)家族もノリノリで、特に奥さんが一番やる気でした。



巡ってみる
と新しい発見ばかり!!
子供達3人も「ここは露天風呂が気持ち良かったあ」とか「隣で入っていたおばあちゃん、色々教えてくれたよき!」や「アイスの品ぞろえがセンスある

なあ」とか勝手なことばかり言っていました。楽しんで巡らせてもらいました。湯船に浸かりながら1から10まで数える練習をしたり、水風呂ではしゃぎすぎて怒られたり、一人で頭を洗っている他のお客さんから褒められたり、良き思い出です。

これからも、社会勉強&安らぎを求めて通わせていただきます!!これからも宜しくお願いします。
(金沢市 吉橋太平 / マイスターNo.274)



【答一】
住所：石川県金沢市片町1-8-24
片町アイリーヤマザキさんを左折し、徒歩3分。
【営業時間】
火・日 / 18:00~23:00
水~土・祝日 / 祝前日 / 18:00~翌3:00
定休日 / 月

私の銭湯事情
銭湯好きの皆さん、こんにちは。
今回は、私の銭湯に対する思いと出についてお話しします。金沢育ちの私の最初の銭湯の思い出は、今無き平和町の富士温泉で

夫婦でブランマイスター
悲しき転勤族、懐かしき金沢
2017年10月に金沢への転勤を命ぜられ、2ヶ月の単身ホテル生活を経て、11月末には新居への引越しも完了し、妻と新たな石川県生活がスタートしました。
学生時代を東北で過ごし

懐かしき金沢
2017年10月に金沢への転勤を命ぜられ、2ヶ月の単身ホテル生活を経て、11月末には新居への引越しも完了し、妻と新たな石川県生活がスタートしました。
学生時代を東北で過ごし

す。平和町市立病院横程に位置していたこの浴場は、昔ながらの富士山が壁一面に描かれた情緒ある「ザ・銭湯」でした。当時、子供ながらに家族皆で出掛ける数少ない我が家のイベントとしてウキウキとしたものでした。壁越しに「シャンプー忘れたし貸して!!」と言うと本当は駄目なのですが、女子浴場に居る母親からシャンプーが壁越しに投げられ、笑、よき思い出です。その後も閉店しましたが、健康センタークオレ等あまり外に連れて行ってもらえなかった私にとって浴場は特別な存在に。

懐かしき金沢
2017年10月に金沢への転勤を命ぜられ、2ヶ月の単身ホテル生活を経て、11月末には新居への引越しも完了し、妻と新たな石川県生活がスタートしました。
学生時代を東北で過ごし

懐かしき金沢
2017年10月に金沢への転勤を命ぜられ、2ヶ月の単身ホテル生活を経て、11月末には新居への引越しも完了し、妻と新たな石川県生活がスタートしました。
学生時代を東北で過ごし

私は、「雪国生活における心構え」を思い出しながら、引越後早々にスタックドレスタイヤ、雪かきスコップや石油ストーブを買ったりと、前任地の東京とは全く違った冬支度をしたことを覚えています。

お風呂の思い出
温泉好きの私たちが夫婦が転勤で埼玉から金沢に引越してきたのは6年前の11月。翌年2月まで大雪続きの年でした。埼玉にいた頃は連休になると温泉地まで旅をしていましたが、金沢ではちょっと車を走らせれば温泉があると期待でいっぱい。

お風呂の思い出
温泉好きの私たちが夫婦が転勤で埼玉から金沢に引越してきたのは6年前の11月。翌年2月まで大雪続きの年でした。埼玉にいた頃は連休になると温泉地まで旅をしていましたが、金沢ではちょっと車を走らせれば温泉があると期待でいっぱい。

あわづ湯

金沢市中村町3-1

大きな壁画が自慢の銭湯。
男湯には富士山、女湯にはアルプスが描かれています。
気泡風呂、超音波風呂、薬風呂、水風呂あります。
高温の薬風呂はお風呂好きの人の中で話題に！

創業何年ですか？
昭和16年頃
初代～2代目 能登出身の方で「へぐら湯」として創業しました。

何代目ですか？
4代目（昭和32年～）

店舗名の由来
3代目（昭和25年～）が粟津温泉近くの出身だったので「あわづ湯」としました。

DATA

電話番号/076-243-9045
営業時間/11:15～20:50
定休日/月曜（祝日の場合営業、翌日休み）
1月1日・2日
駐車場/6台

観葉植物と大きな壁画に癒やされます！



銭湯

石川県公衆浴場業 生活衛生同業組合 加盟

金沢市内

銭湯一覧

全15湯

金沢温泉 金石荘

金沢市金石本町二-91番地

地下1300mからの源泉をドバドバ掛け流しており、
メタケイ酸が豊富で美肌の湯として人気があります。

創業何年・何代目ですか？
昭和60年創業で、3代目です。

店舗名の由来
金石にある源泉掛け流しの温泉

金沢温泉金石荘の自慢は？
・地下1,300mから湧き出る65℃の源泉掛け流しの天然温泉
・泉質・成分抜群の天然温泉
・宿泊できる銭湯

銭湯をやっていた良かった事
お客様とのコミュニケーションが徐々に増えて、たくさん笑顔が増えて、銭湯が賑やかになってきたこと。

お客様に言われて嬉しかった事
・金石荘のお湯は最高！
・次のイベントも楽しみ！
・経営を引き継いでくれて良かった！



毎月楽しいイベントやってま～す♪

お湯のこだわりは？
【泉質】ナトリウム－塩化物強塩泉「温まりの湯」
入浴により皮膚の血行が活発になり、肌に塩分が付着します。これにより汗の蒸発を防ぎ保温効果を発揮します。
【成分】メタケイ酸 128.9 mg『天然の保湿成分』①ターンオーバーを促す。②乾燥から守る。③綺麗な髪を作る。

DATA

電話番号/076-267-0630
営業時間/11:00～23:00
定休日/不定休 駐車場/30台

石引温泉 亀の湯

金沢市石引2丁目15番31号

炭酸水素塩泉は、神経痛、筋肉痛、疲労回復、冷え性などに効果があるとされています。外風呂の源泉かけ流しは、お肌すべすべになります！

創業何年・何代目ですか？
1949年創業、4代目（夫の父親→夫の母親→夫→本人）

店舗名の由来
創業時の浴場は、亀坂（がめざか）の途中にあり亀の湯（がめのゆ）として知られていましたが、1985年に都市計画のため現在の位置に100m程移動しました。その際温泉を掘削し、石引町に位置することと「亀の湯」という名称が広く親しまれてきたことを考慮して「石引温泉亀の湯」としました。

お湯のこだわり
浴槽の掃除を毎日行い、浴槽のお湯を毎日新しいものと取り替え衛生面に注意を払っています。

浴場は3階です。エレベーターでどうぞ。



石引温泉亀の湯の自慢は？
温泉水は、濃いコハク色でツルツルしています。体に優しく、ケガや肩こりのほかアトピーなどの皮膚病にも良いとされています。浴場は高台の建物の3階にあるため、ロビーの窓からは犀川流域の家並みや周辺の山々を一望できます。

DATA

電話番号/076-262-4126
営業時間/12:30～24:00 駐車場/30台
定休日/月に1回の金曜日（不定休）

兼六温泉

金沢市暁町18番36号

金沢市暁町にある町中の温泉。
露天風呂があり、常連様や旅行者に人気です。
中庭にある露天風呂は、竹筒から流れ出るお湯と石造りの浴槽は風情があります。＊サウナは男湯のみです。

創業何年・何代目ですか？
昭和34年4月（以前の浴場経営者不明）で、2代目です。

店舗名の由来
昭和34年に経営を譲り受けた時は「あやめ湯」。当時は近くに兼六湯がありましたが、温泉が出た昭和60年頃には兼六湯が廃業されていて、当時温泉が出た時に店名に「温泉」と付けて報告する必要があり、「兼六温泉」と店名を報告したそうです。

この銭湯の自慢
地下600～1000mの地下から出るモール温泉、露天風呂。

DATA

電話番号/076-221-2587
営業時間/14:00～22:30
定休日/毎週金曜日
駐車場/10台

天然温泉をお楽しみ下さい。



くわな湯

金沢市東山3丁目1番5号

10月末～3月にかけてゆりかもめが可愛い鳴き声をあながら、浅野川を白く彩ります。川向は主計町なので、夕方頃には、料亭や茶屋から時折、三味線の心地よい音色が聞こえることもあります。

創業何年・何代目ですか？
昭和2年創業で、3代目です。

銭湯をやっていた良かった事
多くの方と知り合えた事

銭湯をやっていた大変だった事
業務時間が長い…

お客様に言われて嬉しかった事
ありがとうございます！いい湯でした。

DATA

電話番号/076-252-2659
営業時間/13:00～23:00
定休日/毎週月曜日
駐車場/7台

光明石ミネラル湯のお風呂でのんびりくつろいでください！



Zささの湯

金沢市泉野町3丁目18番16号

郷土の偉人である天文学者・木村榮(ひさし)生誕の地に建つ銭湯。木村博士の業績を称え『Z』がついている。展示スペースの植栽や郷土の歴史・絵が特徴です。

創業何年・何代目ですか？
創業54年で、2代目です。

店舗名の由来
初代・笹木さんが経営されていたので「笹の湯」平成五年に建替えた時に当地は天文学者木村栄さんの生誕の地だったのでZ項から「Zささのゆ」。

この銭湯の自慢
浴槽から眺められるギャラリー。

お湯のこだわり
地下水が豊富なこと

お客様に言われて嬉しかった事
いいお湯やったわ

DATA

電話番号/076-243-4205
営業時間/14:00～22:50(日曜13:00～22:30)
定休日/毎週月曜日
駐車場/8台※建物の斜め向かいにも駐車場有

スチームサウナ水風呂もあります。



こぼし湯

金沢市東山3丁目16番3号

サウナは、スチームサウナで、肌にもやさしく好評です。薬湯は、森林浴・コエンザイムQ10・ラベンダー・カモミール・・・色々とお楽しみいただいています。

創業何年何代目ですか？
昭和8年創業です。

何代目ですか？
3代目です。

店舗名の由来
浅野川に架かる「小橋」に由来

この銭湯の自慢
湯が柔らかい

お客様に言われて嬉しかった事
「いい湯」と云われた事

DATA

電話番号/076-252-3342
営業時間/14:00～22:00(日曜12:00～22:00)
定休日/毎週月曜日(祝日の場合は営業、翌日休業)
駐車場/7台※建物の下と横の駐車場マークが描かれている所



サウナ・薬湯を楽しんでください！



双葉湯

金沢市駅西新町1丁目14番24号

肩こりに効く！ジャンボ打たせ湯が自慢です。気泡風呂、パイプロ湯、薬湯、露天風呂、水風呂あります。とても温まると好評です！きれいなお風呂で心も身体もスッキリしますよ！

創業何年何代目ですか？

昭和52年創業です。

何代目ですか？

2代目です。

店舗名の由来

近所の町名

瓢箪湯の自慢・お湯のこだわりは？

清潔さと湯ざめしないこと

銭湯をやっている大変だった事

掃除

お客様に言われて嬉しかった事

いつも綺麗やね

畳敷きの脱衣所が心地いい。ペンギンもお出迎え



DATA

電話番号/076-261-2711

営業時間/13:00~23:30

定休日/毎週水曜日 駐車場/23台

瓢箪湯

金沢市瓢箪町1番7号

鮮やかな黄色とオレンジ・ピンクの洗い場が特徴的。金沢駅から近いです。ご家庭のお風呂では味わえない暖かさや、お客様同士の会話、裸のお付き合いを是非多くの方に体験してください！

創業何年・何代目ですか？

創業130年で、4代目です。

店舗名の由来

瓢箪町という町名に由来。その昔、大小の店が瓢箪のようにあったとか。

瓢箪湯の自慢・お湯のこだわりは？

少し熱めの温度で温まる。ピンクのタイル。珪藻土による濾過のため透明度の高い浴槽。

銭湯をやっている楽しい事

銭湯に来てくださるお客様との会話

銭湯をやっている良かった事

お客様と顔なじみになり、お客様と色々身近なお付き合いがある事

お客様に言われて嬉しかった事

少し会話をして元気出たわ。また来るねーの一言を言われたとき

ピンクのタイルで浴室の雰囲気がとても明るいです！



DATA

電話番号/076-261-0543

営業時間/14:00~21:00

定休日/毎週土・日曜日 駐車場/5台

松の湯

金沢市長町1丁目5番56号

令和2年3月に廃業した「松の湯」が、令和4年11月26日(いい風呂の日)に復活！職人によるオリジナル九谷焼タイルが彩り、金沢の伝統と文化を感じられる新たな銭湯に生まれ変わりました。

創業何年・何代目ですか？

2022年11月26日リニューアルオープン、初代です。

店舗名の由来

以前の店舗名をそのまま使わせていただきました。

ここの銭湯の自慢

九谷焼のタイル、サウナ

銭湯をやっている良かった事

いろいろな人に喜んでいただけること。

ととのいスペースもあります。



DATA

電話番号/076-208-7155

営業時間/13:00~24:00

定休日/毎週水曜日

駐車場/4台※駐車場がいっぱいの時は近隣のコインパーキングをご利用ください。

ヘルシーバス 268

金沢市新保本5丁目115番地

流れ湯、浅湯、超音波湯、深湯、水風呂と多種多様な湯が自慢。下足箱、玄関、監視カメラ有り。気になる店名の『268』という数字は、『ふるや』ともなった名前です。

創業何年・何代目ですか？

昭和7年、4代目です。

店舗名の由来

気になる店名の『268』とう数字は、『ふるや』ともなった名前です。

ヘルシーバス268の自慢

水がよい

お客様に言われて嬉しかった事

いい湯や〜

2階入り口でカエルがお出迎え！



DATA

電話番号/076-240-2600

営業時間/12:00~24:00

定休日/4/1~12/31 月曜日(祝日営業) 1/3~3/31 無休

駐車場/23台

諸江の湯

金沢市諸江町中丁180-3

能登海洋深層水のお湯で体がポカポカ。キッズスペースがございます。当銭湯限定の河北濃生乳100%使用のミルク・ヨーグルトを使用した手作りの無添加アイスポップを販売、日替わり湯もお楽しみください。

創業何年・何代目ですか？

42年、1代目です。

店舗名の由来

地域名なので

ここの銭湯の自慢

朝風呂、替わり湯、後継者の姉妹が頑張っている事！

お湯のこだわりは？

能登海洋深層水を使用

銭湯をやっている良かった事

多くのお客様と語り合うことができる

銭湯をやっている大変だった事

燃料集め

お客様に言われて嬉しかった事？

いつもありがとう



9月にリニューアルオープン！



DATA

電話番号/0120-31-0268

営業時間/6:00~24:00

※毎月第一月曜日メンテナンス時間あり

定休日/1月1日

駐車場/48台

百乃湯

金沢市小坂町中45番地

毎日、薪で沸かしています。浴槽に竹炭を入れているのでお湯がやわらかく湯冷めしないと喜ばれています。ロビーでゆったり待ち合わせも出来ますよ！

創業何年・何代目ですか？

昭和33年創業なので65年目、3代目です。

店舗名の由来

名字の百々の百、昔、果実の桃を作っていたこと関係していると聞いています。

ここの銭湯の自慢

燃料は100%木材を使用し、SDGsに取り組んでいること。百乃湯ガールズ(女子大生)がフロント業務をしていること。

お湯のこだわり

浴槽に竹炭を入れてお湯を滑らかにしていること。

銭湯をやっている良かった事

お客様に「ありがとう」といわれること。

その他ご意見があればどうぞ

今後とも銭湯を宜しく願います。そしてお客様に長生きをしていただきたいと願っています。

ペイペイ、ご利用できます！



れもん湯

金沢市有松3丁目11-6

肌にやさしいコーヒー色の天然温泉。是非お試し下さい。2階には、家族風呂もあります。

創業何年・何代目ですか？

36年、3代目です。

店舗名の由来

レモン館という喫茶店を親族が経営しており、同じ敷地内に銭湯をすることになったのでレモン館から名前をとれもん湯になった。

ここの銭湯の自慢

「天然の化粧水」と呼ばれるモール泉。当店のモール泉はずば抜けて濃い美人の湯！

銭湯をやっている良かった事

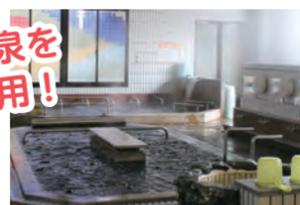
いろいろなお客様と対面でコミュニケーションを沢山とれる

お客様に言われて嬉しかった事

「ここが一番や〜」「ここが無くなったら困るよ」と本当に沢山のお客様に言って頂いている事



湧き出る源泉をそのまま使用！



DATA

電話番号/076-243-0626

営業時間/9:00~22:30 ※23:00完全閉店

定休日/毎週月曜日(祝日の場合は営業、翌日休業)

駐車場/50台

大和温泉

金沢市東山3丁目25番17号

毎日沸き立ての新鮮な天然温泉をどうぞ。「兼六園」にある灯籠の飾りが自慢。ネオン管アート作品もお楽しみください。

創業何年ですか？

昭和25年に十三間町浴場をやめ、現在地で大和湯を買い営業する。いつから、大和湯があったかは不明。昭和56年に温泉が湧出したので、大和温泉に改名しました。

何代目ですか？

3代目です。

ここの銭湯の自慢

温泉とアート

お客様に言われて嬉しかった事

帰りに「ありがとう」と言って頂けるのが何より、銭湯は良い仕事です。

天然温泉で温まって下さい。



DATA

電話番号/076-251-4343

営業時間/14:00~23:00

定休日/毎週金曜日

駐車場/20台※建物裏手



かなざわおふる旅、かがのと湯めぐりのスタンプラリーを通して、すっかり銭湯が好きになり、県内の銭湯にも詳しくなりました。

かがのと湯めぐりのスタンプラリーも2巡させてもらったのですが、ふと、2巡した時に、自分に何かできることはないかな～と考えるようになりまして。県内の銭湯を知り、趣味にするきっかけを与えてもらったお礼がしたいと思ったのですが、もともと缶バッジ集めが趣味だったので、ならオリジナル缶バッジを作ってプレゼントしようと、スタンプカードと一緒に缶バッジを贈ったところ、大変喜んでもらえて嬉しく思いました。好きに使ってもらえればということで、マイスターの方々への景品に活用してもらっているのですが、数に限りがある

るので持っている方は貴重ですよ (笑) スタンプラリーはまた3巡目をはじめてのんびり回ってます。私は今年で40歳。銭湯の常連では比較的若い世代ですが、若い人が街のお風呂やさんに足を運んでいるのを見ると、ちょっと心の中で仲間意識が出ますね (笑)

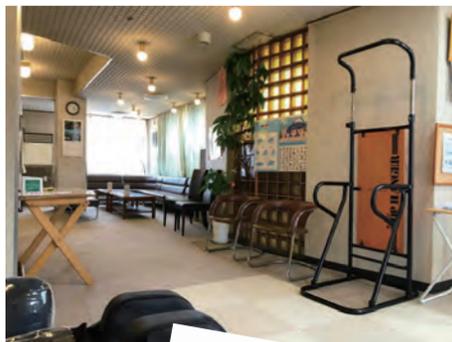
イシカワ (加賀市) / マイスターNo.193

金沢の名湯に湯沸かし職人あり～額温泉～

大好きな銭湯を紹介させてください。北鉄の額住宅前駅近くで昭和40年から営業されている額温泉さん。脱衣場は番台式。創業当時からある広告入りの大きな鏡や木製の脱衣箱、招き猫等々、昭和のお風呂屋さんの光景が広がります。浴室には4つのお風呂とサウナがあり、岬を描いた大きなタイル絵が目を楽しめます。昔ながらの物を大切にしながら、いつ伺っても美しく磨き上げられています。



なによりもお伝えしたいのは、お湯の気持ち良さ。湯沸かし湯ですが、へたな温泉よりも身体がポカポカ温まるのです。なぜだろう？ずっと不思議に思っていました。その理由が知りたくて、ある日店主の本田さんに釜場を見せてもらいました。



几帳面に切り揃えられた山積み薪。それが釜に投入され、白山の伏流水がお湯に変わっていく。庄巻の一言。抜群の湯加減の秘訣は、湯沸かし職人本田さんの熟練の技だったのです。

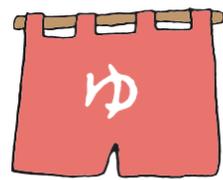
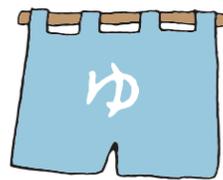
そんな額温泉さんは、この新聞が発刊される頃には長期休業されています。いつ再開されるかはわかりません。それでも私は入浴券を大切に保管しています。いつかお風呂が沸いたら、この券を持って浸かりに行く。そのために。



【追伸】額温泉さんと同じタイル絵が今も金沢の銭湯にあります。あえてどこかは書きません。おふる旅の道中で出会った時には、額温泉さんの事も思い出してくださいね。



野村将彦 (能美市) / マイスターNo.3



銭湯徒然記

マイスター!

みなさんの銭湯への想い

おふる旅、初めは行くので必死。次第に何度か行っていると見えてきたそのおふるやさんのいい所。こないだのこと「一番好きなおふるやさんはどこ？」って聞かれて答えられなかった。各々に趣向の違う良さがあってその日の気分でも変わるから。最近番台さんとの会話で癒され、浴場内でさり気ない譲り合いに人の優しさを感じたり、雰囲気を楽しんだり。



おふる旅がきっかけとなりご縁があって、本業の合間をみて金石荘の番台に立つことになった。お客さんとの何気ない会話「あんやとー」「おやすみなさい」そんなゆるい感じが心地いい。おふるやさんってみんなが幸せになれるような何かいい場所、大切にしたいです。

金石荘しげちゃん (金沢市) / マイスターNo.899



私は、「地産地湯 (ちさんちとう)」という言葉の提唱をしています。地域で、その土地の銭湯を利用するという意味です。恐らくこの新聞を手にとっていらっしゃる皆様は「地産地湯」を実行している方だと思っています。

昨年11月26日 ぽかぽか御経塚の湯さんにて、それを体現するイベントを開催しました。テーマは「広がるおふるの“わ”」。和・輪・沸をかけ、銭湯で開催することでその場所と支える人をまるごと好きになってほしいという願いを込めました。北陸～遠方から約20名が参加し、銭湯側のご協力を得て釜場解説や焼芋作り、銭湯クイズ大会などの内容を実施。中でも自らの地域や押し銭湯を記していく、「生マップ作り」は庄巻の出来でした。初めての試みでしたが楽しんでいただくことができ、次の機会を窺っています。

私のように経営者でない愛好家ができることは何なのか？そんな事をいつも考えています。イベントだけでなく、銭湯について話したり、時には議論したり。きっとまだまだあると思うのです。銭湯の灯をともし続けたい方々に伝えたい。日々お湯を沸かし湯処を守ってくれる方々に感謝しながら、一緒に考えていきませんか？



CoHoKaのキク (氷見市)



遠方マイスター

今暮らしている街でも、ほぼ毎日銭湯通いです。が、いわゆる「銭湯」は、2軒を残すのみ。そこに貼られた平成26年3月1日付の「全国浴場新聞」で、前年の秋から冬に尼崎浴場組合が46ヶ所の銭湯でスタンプラリーをしたという記事を見て、銭湯の根付いた街の存在に驚いたのです。そんな頑張る銭湯の記事を読んでしばらくして、ほぼ月1で行き来している金沢で、学生時代に通っていた銭湯に久しぶりに行って見たところ、偶然、「かなざわおふる旅」のことを知りました。金沢も銭湯文化の根付いた街であることは、学生としてやって来た30数年前から、もちろん知ってはいました。そして、徐々に銭湯が減り始めていたことに、気掛かりな思いもしていたので、少しでも応援したいと、この旅を始めました。結果的に、スタートして1年弱でマイスターとなり、既に複数巡回も達成できました。

学生時代に通ったのは「桑名湯」で、休業日には道を渡って「東湯」に行ったり、時には少し遠いNHK近くの「殿町湯」にも行ったりと、銭湯のある暮らしを楽しんでいました。(桑名湯以外は、どちらも既ありませんが) そんなある日、風呂から上がって着替え中、突然気を失ったらしく、気がついた時には桑名湯のおばちゃんの顔が目の前に。「こういう時は冷やしたらダメげん温めんと。これでも飲んで、少し横になってから帰りまっし。」と、温かいタオルとポカリを手渡してくれたことがありました。そんなことを思い出したり、新たな思い出を残したりしながら、この先も、おふる旅を続けたいと思います。

はい、タップくんです。(静岡市) / マイスターNo106

かなざわおふる旅スタンプラリー、2巡目達成し3巡目チャレンジ中です。各マイスター認定証と一緒に送られてきた2つのトートバッグ、爽やかな青色&深い濃紺色(黒かと思ったらそうじゃないんですね)がとても綺麗で、嬉しくて、でも勿体なくて1年間くらい眺めるだけで楽しんでいました。でも先日、松の湯さんで濃紺バッグを持って来ていらっしゃる方をお見かけしました。「同好の士です!」と話しかけようか迷っているうちに機を逸してしまいました。私も持って来ていたら、お話しできたかも…。3巡目はまだまだ若輩者。同好の士との出会いを願いつつ、1巡目のターコイズブルーバッグとともに旅を楽しんでいこうと思っています。

北川千恵(金沢市) / マイスターNo1218



おふるは好きでしたが、特におふる屋さんに行く習慣がなかった私。温浴施設のサウナにハマって以降知った「かなざわおふる旅」スタンプラリーのおかげで、近くにありながら知らずにいた銭湯たちの魅力を発見させていただきました。

スーパー銭湯しか知らなかった私は、それと「町の銭湯(公衆浴場)」との違いを知るにつれ当初感じていた少しの不便さがむしろ味わいだと思っていくのです。

今では、『浴槽がひとつ』の究極のシンプル銭湯においても、なんとしても楽しんで、満足して帰れる思考回路になってきました。お湯と、お水がたっぷりあるだけで幸せ。笑

すでに手の中にみんなもっている幸せに気づかせてくれた「かなざわおふる旅」に感謝しております。10巡を目指して今日もおふるのこと考えつつ働きます!

るい(白山市) / マイスターNo941

銭湯は、極上な気分を味わえる場所だ。しかも460円で。素晴らしいことこの上なし。

私は酒も煙草も薬もやらなくなったが、銭湯だけはやる。特に、気分が下がったり、ストレスが溜まったり、神経が落ち着かない、そんな時には銭湯だ。

スーパー銭湯も勿論悪くはない。でも、自分が少し弱ってるな…という時には、もしかしたら、銭湯の雰囲気の方が癒しや慰めをくれるかもしれない。

思うがまま湯に浸かって、考えただけ考えて、考えたくなければ何も考えなければいい。全ては自由。やりたいようやればいい。どっちにしろ心と頭からノイズが消える。自分が良い状態なのを感じるだろう。天衣無縫。これが極上。

伊藤俊介(金沢市)



俺が子供の頃Z笹の湯が男風呂と女風呂が浴槽底で繋がってました!! 高校時代に私は思わず潜って女風呂の浴槽内を水中メガネでのぞいてしまいました!! 若かりし頃のハプニングでした!! 現在はもう浴槽は埋まっていて繋がってません。

泉野のオッキー(金沢市) / マイスターNo65



FINLAND

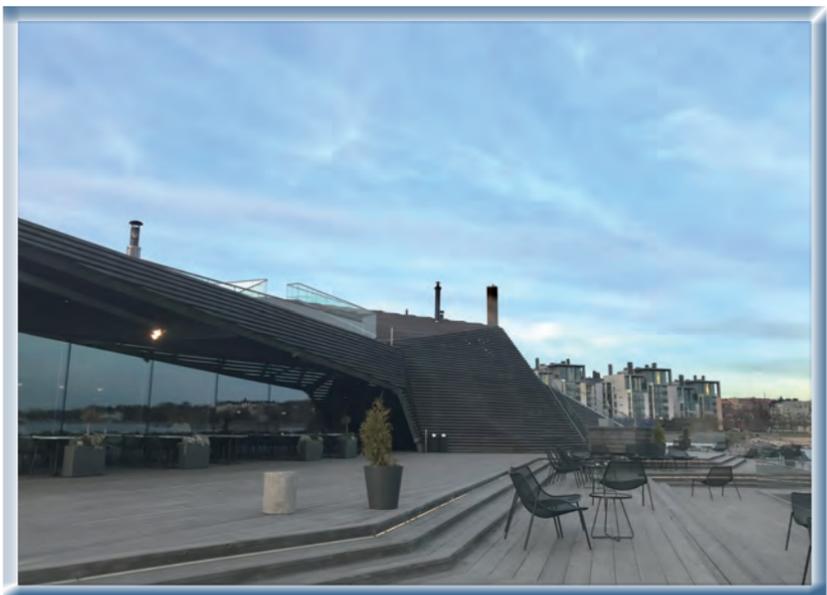
サウナ好き神主の忘れられない旅



私は旅が好きです。人生の質を高める最高の方法が旅だと思っています。その旅の中での忘れられない経験を上げるとすると、サウナが好きになるきっかけとなったフィンランドにあるLöyly(ロウリュ)というサウナ施設での体験です。当時エストニアを旅していた私は、凄いサウナがヘルシンキにあるらしいと噂を聞き、さっそくフィンランドに向かいました。船とトラムとバスを乗り継いで着いた先にはとんでもなくお洒落な建物。中にはサウナが2つ、ガラス張りの開放的な薪サウナと、薄暗い部屋にぼんやりと外からの光が漏れてくるスモークサウナ。どちらも香りがよく、熱さも心地良い。しかし当時の私はどうやってサウナに入るのか、さらには水風呂にすら入った経験がなかったので、まずは現地の人の真似をすることにしました。サウナで何度もロウリュしてもらって、アツアツになったところで外へ出ると、気温はマイナス8℃。けれどもみんな、どんどんとバルト海に吸い込まれていく……。地面はツルツルで、階段も凍っている、水温は恐ろしいことになっているに違いないが、ここで入らなったら絶対人生後悔すると思い、意を決して入水。冷たすぎて体が切れるかと思いましたが上がった後は今まで人生で味わったことのない爽快感を経験しました。すぐ横の暖炉付きの部屋に移動して椅子に腰掛けるとそこでも経験したことのない気持ち良さが体を包み込みました。暖炉の火を眺め、身も心も温かくなり、「幸せ」とはまさにこれかという気持ちが溢れてきました。当時は、とどのうという言葉自体も知りませんでした。今思うと、これが人生での初めてのとどのうだったのかもしれない。

SNS、本やインターネット上の情報だけでは味わえないからこそ、自らが体験する旅はやめられません。みなさんも、整守りを片手にサウナ旅してみませんか?

安江八幡宮 祢宜(ねぎ)





身も心も整える、 「整守り」

安江八幡宮・金沢水天宮



石川県内で一度は見かけたことがある加賀八幡起き上がり。この起き上がり発祥の地である安江八幡宮・金沢水天宮は、創建されたのが、西暦九三九年。千年以上もこの場所で地域の人々を見守り続けてきた神社です。

この度、この神社に新たなお守りが誕生しました。その名は「整守り（ととのいまもり）」、身体はもちろんのこと、心や気持ちを整えてくれるご利益があり、温泉やお風呂が好きな方にはもちろんのこと、サウナーの方々にも人気となっています。

安江八幡宮・金沢水天宮ではアメノミナカヌシという、宇宙、生命、水を司る神さまが祀られています。そして古くからこの地には多くの刀鍛冶が住んでおり、水火の技（刀や剣を作る際の火と水の加減）の伝授が必ず神社の境内で行われていました。水と火にゆかりのある神社、この二つのイメージをお守りの両面に水色と朝陽色で表現しています。もちろんサウナの「熱」と水風呂の「冷」からのクールダウンを経て、ととのうという意味も込められています。

このお守りを作るきっかけとなったのが、当神社のサウナが大好きな神主とサウナ好きなお守り屋さんとの出会いでした。意気投合した二人のお守り作りは、通常二か月ほどかかる工程が、こだわりポイントが多かったため八ヶ月もかかりましたが、何とか火と水を綺麗に表現するグラデーションが入ったお守りが完成しました。

安江八幡宮・金沢水天宮では毎年八月に水天宮祭という夏の夜祭をおこなっています。そこでは様々な夜店はもちろんのこと、アウフグースの奉納や神社の境内でサウナを体験することもできます。是非ともこのお守りを多くの方に受けていただいで、身も心もキレイにととのえていただけると大変嬉しく思います。

北陸のサウナを 盛り上げる アウフギーサーたち

北陸アウフグースチームは北陸のサウナを盛り上げるために結成されたアウフギーサーの集団であり、現在約60名のメンバーで構成されている。

アウフギーサーとは、サウナ室（以下サ室）内で発生させたロウリュ（水蒸気）を、タオル等を使用し攪拌することで、室温、湿度を調整し、サ室を整



えると共に、サウナ利用者の安全を守ることを目的とした専門スタッフを指す。熱波師と呼ばれることもあるため、サ室を更に暑く過酷な環境に変えてしまうというイメージがあると思うが、実際は室温を下げ、湿度を高くすることで普段のサウナよりも快適な空間を作り出すことを目的としている。タオルパフォーマンスなどを交え「暑くて辛い時間」を「快適で楽しい時間」に作り変えている。

また様々なタイプのアウフギーサーが存在し、上記で快適な空間を作り出すことを目的の他、激しいロウリュと熱波でサ室からサウナーを追い出すアウフギーサーも存在する。もちろん安全面を十分に考慮した上でのパフォーマンスだ。

アウフグースはサウナーの満足度を更に高めるための重要なサービスであると言っても過言ではない。そのため我々は多彩なパフォーマンスを研究し、日々努力を重ねている。

北陸アウフグースチームの活動について

石川県内6施設からの依頼実績があり、施設によってはアウフグースイベントが定期的で開催されている。その内、組合の加盟店は1施設。小松市にあるピュア涌泉寺温泉だ。同温泉は、昨年よりサウナに注力しており、定期開催されるイベントに出張協力している。施設独自のサウナ改革も相まって数ヶ月間の期間でサウナ利用客は増加傾向にある。

北陸アウフグースチームへの依頼について

私たちは地元温泉施設との協力の元、北陸のサウナを盛り上げるために活動を続けています。今後どの様にサウナを変えていけば良いか悩んでいるのであれば、是非とも一度我々にお声がけください。北陸のサウナを盛り上げることを目指し、一緒に活動させていただければ幸いです。ご連絡お待ちしております。（北陸アウフグースチーム広報部長しんすけ）



出張依頼は北陸アウフグースチーム公式Twitterよりご連絡ください。

姉妹で切り盛りする 福島マダムズ



浅野川沿いに建つ昭和2年創業のくわな湯。光明石ミネラル湯と薬湯が特徴で、地元客をはじめ、ひがし茶屋街からも近いので観光客も訪れる。

切り盛りしているのは姉の福島朝子さん(通称朝ちゃん)と妹の貴美代さん(通称貴美ちゃん)。「いらっしやい」「ありがとう」一人一人に笑顔で声をかける朝ちゃん。朝ちゃんが番台に立ったのは14歳の頃。ご両親が亡くなり、当時2歳だった

朝ちゃん、30分ごとに薪をくべに釜場を行ったり来たりと忙しい毎日。決して、身体がすこぶる元気なわけではない。病気の時は、姉妹で協力しながら店を守り続けている。もちろんご家族の協力もあってやっつけられたことだと思ふ。

これからは仲良く、いつまでも元気だね。いつもいい湯をありがとう。

イベントで盛り上げる 金石荘レディース



私達は2年ほど前から金石荘でお仕事させて頂いております。以前のオーナー様から引き継いで、まずは皆さまに喜んで頂けるにはどうしようかと、笑顔で挨拶と、掃除の徹底の基本的なことを心がけて行きました。

初めの頃はお客様からも反応は薄く、会話もなく、ただただ受け入れて頂くことに1年ほどかかりました。私達のモットーはとにかくお客様に笑顔になって頂きたいと思いでした。

会社は介護を母体としており、私達も以前は介護福祉士としてデイサービスの介護現場で働いておりました。そこでの経験や元々高齢者が好きだった私達は金石荘でも自分達が得意としている事で皆様に楽しんで頂けるんじゃないかとの思いで、毎月1で手作りイベントを開催することにしました。

毎月1で手作りイベントを開催することにしました。毎月のイベントを通してお客様とのコミュニケーションが広がり、今まで無口だったお客様が話しかけて下さるようになってきたり、笑顔で金石荘に起こし下さるお客様が増えて来たことが何よりの喜びになっております。今では、次はどんなことをするんや?と毎月イベントを楽しみにしてくださっていますので、私達も次は何しようかと自分達も楽しみながら企画を考えています。

お風呂大好き 女性スタッフさん

4組の個性あふれる女性スタッフさんをクローズアップ
少し足を延ばして、いつもとは違うお風呂屋さんを楽しんでみませんか?
そこには、楽しい出会いが待っているかも知れません!

こんにちは、pocapoca 諸江の湯&御経塚の湯、次期後継者姉妹のちさととさきです。銭湯一族に生を受け、朝から晩まで365日銭湯で育った私たちですが、学業を全うした後はアパレルや福祉などそれぞれが興味を持った道に進みました。ライフスタイルの変化や心の変化を受けて今、銭湯へカムバック

クれています。姉妹のカムバックの理由はそれぞれ異なりますが、今や銭湯業界を絶やさない為に、先ずは自分たちのお風呂屋さんを盛り上げようと奮闘中です。ただ、これだけ言っておいて後継者として父が認めているかどうかは定かではありません(笑)。

そんな銭湯姉妹が今、力を入れているのが諸江の湯の改装です。諸江の湯は創業1981年で今年42年目を迎えるようになっています(両親に感謝)。施設の古さに残念感が出てきているのがずっと気がかりだった姉妹。何とか補助金を取り付けて今年9月頃リニューアルオープンを目指して奮闘中です。オープンに合わせて「銭湯いきたい」を増やすべく、「井金沢ポカ湯」ブランドを立ち上げたい!あれやこれやしたいことはたくさんあるけれど予算との戦いです。皆さま、生まれ変わる諸江の湯を乞うご期待。銭湯姉妹奮闘記これから勝負です。



今年で3年目の百乃湯ガールズリーダー・通傳(つうでん)が担当いたします!昔からあまが銭湯に行く機会がなかった私が、「百乃湯」に出会ったのは大学1年生の夏でした。番台では一人なのでとても緊張し、始めは「楽しそう」よりも「不安」の方が勝っていました。しかし、百乃湯に足を運んでくださるお客様はとても親切で心優しい人ばかりで、私たちはお客様に良い気持ちでお風呂に入っていたら、気持ちよく帰ってほしいと願っています。そのため毎回欠かさずお声をかけています。するとお客様も「ありがとうございます」と返して下さるので、とても心がホッとします。3年目にもなるありがたいことにお客様にもお顔を覚えていただき、話しかけられることも増えてき

ました。そこから始まる談笑が私の密かな楽しみになっています。家族や友人に「銭湯で働いている」というと驚かれますし、確かに学生のアルバイトの候補に「銭湯」はあまり聞きません。自分自身でも驚いています。まさか銭湯で働いているとは3年前は思いませんでした。今となっては番台に立ち、お客様と交流できることが楽しくて仕方ありません!現代では珍しい薪で沸かしたお風呂で1服していきませんか?



銭湯ガールズ 百乃湯

Pocapoca シスターズ

金沢支部の取組紹介



普通公衆浴場は、本来の地域住民の生活衛生を保つことに加え、災害時の生活支援拠点や地域コミュニティとしての側面、さらには子供たちの社会性を育むといった役割を担いながら日本のお風呂文化の継承・発展に寄与しています。金沢支部では、公衆浴場の活性化に向けて金沢市と協力しながら様々な取り組みを進めています。

学生料金の設定

高校生・専門学生・大学生の入浴料金がお得になっています。銭湯に行った事のない学生さんもお得に試すチャンス！

通常大人料金 **490円**
▶ **300円**



※学生証の提示をお願いします。金沢市外・石川県外の学生さんもOK。



マナーの悪い子ども達や学生がいたら、教えてあげてください。皆が気持ちよくお風呂に入れるよう、取り組みにご理解いただけますと幸いです。

子どもふれあい入浴デー

銭湯は家庭のお風呂と違って、地域の人たちが集い公共の場として守るべきマナーがある。こうした銭湯の特徴を生かし、次世代を担う子どもたちの豊かな「心」の育成を図る。



地域住民との交流	社会的なマナーの育成	伝統的生活文化の伝承・理解
親子同士、子ども同士、あるいは高齢者との裸の付き合いができる絆を強めることができる	公衆の場での立ち振る舞い、体の洗い方や湯船の入り方など社会のマナーが自然に身につく	菖蒲湯・ゆず湯・大晦日湯・初湯など季節に応じた生活文化を体験し学ぶことができる

ふれあい入浴補助券

高齢者の外出の機会や健康づくりの場の確保、また、「ふれあい」をふやし「いきいき」とした生活を応援するために、65歳以上の方に入浴補助券を発行しています。

●交付枚数 年間22枚 ●自己負担 1回あたり160円

市役所福祉と健康の総合窓口、泉野・元町・駅西福祉健康センター、各市民センターで交付しています電子申請・郵送申請もできます。



加賀棒ほうじ茶風呂 (毎年9月実施)

2016年に初めて実施した「加賀棒ほうじ茶風呂」。最初は、「お茶風呂ってどうなのかな？」と半信半疑でしたが、香りもよくお客様にも大好評。それ以来毎年続けている。使用するお茶は、金沢市百坂にある「お茶のあずま園」に依頼。店主自らが丹精込めて焙煎したお茶を金沢らしい琴柱灯籠が描かれた袋に丁寧に詰めていつも納品してくれる。実際に飲むお茶をふんだんにお風呂に投入！今年も9月に実施予定。是非、贅沢な加賀棒ほうじ茶風呂に入ってみてください。

季節限定のほうじ茶ソフトや抹茶ソフトも人気です！



お茶のあずま園

石川県金沢市百坂リ109
TEL:076-258-4000

～定休日～

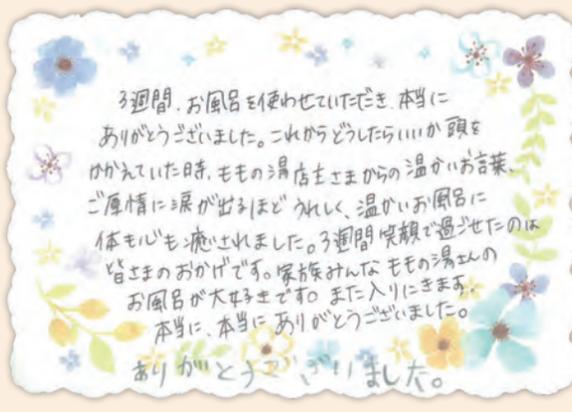
[4月～9月] 日曜のみ、
[10月～3月] 日曜・祝日、年始(1月1日～3日)

～OPEN～

9:00～19:00

かなざわおふる旅
チエアマン
ナビゲーター 西高島彩巴子

現代の銭湯は「災害時生活支援拠点」としても、大変重要な役割を担っており、金沢市とも協定を結んで、地域住民として開かれた居場所としても活用されています。今後皆さまからの声をかなざわおふる旅新聞を通じて、紹介していきたいと思っております。



様々なお問い合わせをいただく中、5月の珠洲地震で被災された金沢市民の方より、感謝のお手紙が届きましたので紹介させていただきます。

編集後記

かなざわおふる旅新聞をお読みいただきありがとうございます。皆さまからの温かいお声もあり、今回で第2号目の発行となりました。

かなざわおふる旅マイスター認定者数 (令和5年5月末現在)

- 延べ人数: **1508人** (実人数: 530人)
- スーパーマイスター / **122人**
- プレミアムマイスター / **71人**
- グランマイスター / **52人**

あなたも！
スーパーマイスターを目指しませんか？

おふる旅新聞投稿を随時募集します！
銭湯にまつわる話をどしどしお寄せください。
詳細はホームページをチェック！

